

平成 27 年 5 月 15 日

教員の公募について

国立大学法人 三重大学
大学院生物資源学研究科長
[公印省略]

1. 職名・募集人員 准教授 1 名

2. 所属 共生環境学専攻・「Future Earth 学」教育研究分野

3. 専攻及びおよび教育研究分野の教育と研究内容

本専攻では、地球とそれが育む多様な生態系から成る地球生命圏の環境を理解し、人間活動と生態系が調和する持続的な生物生産システムの構築を目指し、陸圏・海洋圏・大気圏が複雑に連動する地球生態システムを対象に、農学・理学・工学を包含した総合科学的手法の教育・研究を行っている。また、環境変化や気候変動の仕組みを理解し、連動する人類と人間社会の諸課題に応えるために、フィールドワークを援用しながら最先端の教育・研究を行っている。

今回募集する「Future Earth 学」教育研究分野は、人類を含む地球生命圏の持続に向けた統合的な研究のための meta-disciplinary な国際的研究分野であり、学科改組と連動させて本専攻内に新設予定の分野である。本専攻は学部低学年から博士後期課程までの首尾一貫した教育体制を敷いている。研究で得られた新たな科学的知見，研究を通して修得した思考力・実践力を活かし，地球と人類の未来を展望でき，人類，生物と自然環境が共生できる生物生産，次代の文化形成，持続可能な地球社会の構築に貢献でき，そしてグローバルな舞台に積極的に挑戦し世界に飛躍できる人材養成に向けた教育・研究を行う。

4. 担当予定科目

(学部) Future Earth の基礎となる科目，教養教育科目，学科共通の基礎教育科目，フィールドワークに関する基礎科目 など

(大学院・博士前期課程) 特別研究 など

(大学院・博士後期課程) 特別調査研究 など

5. 応募資格・条件 以下のすべての条件を満たすこと。

- A) 博士の学位を有し，博士前期・後期課程の学生の指導が可能で且つ熱意があること。
- B) 共生環境学専攻の教育研究の理念を理解し，教育・研究・社会貢献ならびに大学運営に関する優れた資質と意欲があること。
- C) 下記に挙げる専門分野のいずれかに関連する分野の研究に従事した経験を有し，国際的に優れた研究実績を有すること。なお，経験してきた研究手法や研究対象は問わない。

専門分野名

生態科学(植物, 動物, 土壌微生物), 生体計測, オミックス, 植物生理学, 環境科学, 環境化学, 化学工学, 応用 ICT, 農業ロボティクス, リモートセンシング, 地域工学(農村計画), 都市工学, 文理融合系科学(環境法, 制度設計 等)

- D) 専門分野に留まることなく, **Future Earth** 関連の共同研究の推進など, 専攻内および研究科内の分野横断的共同研究, そして国内外の研究者との共同研究に積極的に取り組む意思があること。

* 男女共同参画の観点から女性研究者の積極的な応募を望みます。

6. 応募書類(各 1 部を提出)

- (1) 履歴書。次の事項が記載されていれば履歴書の様式は自由。(写真貼付, 生年月日, 高等学校卒業以降の学歴, 職歴, 学位取得年月と論文題目, 所属学会, その他学会賞などの受賞歴, 資格)
- (2) 原著論文の目録 受理された論文は含めるが受理に至っていない投稿中の論文は含めないこと。新しいものから順に論文番号を振り記述すること。掲載雑誌名について略称は用いないこと。応募者の氏名には下線を引くこと。また, (a) 応募者が主著者である場合, または (b) 応募者が **Corresponding Author** の場合, または (c) 応募者が実質的に主指導した学生(論文投稿時)が主著者の論文の場合, 論文番号の後に「*」印をつけること。**Impact Factor** が付与されている雑誌には、雑誌名末尾に「#」印を付記してもよい。原著論文目録の末尾に原著論文数サマリーを次の項目名をたてて記述すること。

	過去 5 年の数	総論文数
原著論文数		
上記(a) or (b) or (c)に該当する論文数		
英文論文数		
和文論文数		

- (3) 上記業績目録に掛かる別刷(コピー可)(代表的なもの 5 編)
- (4) 現在投稿中の原著論文目録(投稿時期と論文番号を明記すること。雑誌名について略称は用いないこと。応募者の氏名には下線を引くこと。また, 上記(a) or (b) or (c)に該当する場合, 論文番号の後に「*」印をつけること)
- (5) 総説, 著書, 特許の目録(新しいものから順に番号を振り記述すること)
- (6) 学会・学術シンポジウム等での招待講演実績
- (7) 科研費等の外部研究費獲得実績一覧(科研費とそれ以外に項目を分け, それぞれについて代表・分担を明記のこと)
- (8) 社会貢献やアウトリーチ活動実績(テレビ出演・新聞や一般誌等への掲載記事, 小中高等学校生への講演や授業, 一般向け講演, web 上での一般向け広報活動等も含む)。
- (9) その他の特記すべき活動
- (10) 学会活動等での実績(所属学会での委員, 専門誌の編集委員, 国際会議・シンポジ

ウムの企画，開催等も含む)

- (11)これまでの研究活動に関する概要(A4判1ページ以内)
 - (12)着任後の教育活動(学部と大学院)に関する抱負(A4判1ページ以内)
 - (13)着任後の Future Earth 関連の学際的共同研究に関する抱負(A4判1ページ以内)
 - (14)応募者の連絡先(住所，電話番号，電子メールアドレス)
 - (15)応募者についての照会先(2名：氏名，所属，役職，電話番号，電子メールアドレスなど)なお，三重大学に籍のある人を照会先としないこと。
- ※応募書類の返却「不可」

- 7. 応募期間 平成27年5月15日(金)～平成27年7月21日(火)(必着)
- 8. 選考方法 書類審査を主としますが，選考の過程で面接や研究に関するセミナーを行っていただく場合がある。その場合の旅費は，原則自己負担となる。
- 9. 着任時期 平成27年10月以降のできるだけ早い時期
- 10. 着任後の配属先講座は，着任者の専門分野に配慮し，地球システム学講座，環境情報システム工学講座，農業農村工学講座のいずれかとなる。
- 11. 応募書類提出先 〒514-8507 三重県 津市栗真町屋町 1577 三重大学大学院生物資源学研究科 共生環境学専攻 専攻長 教授 立花 義裕(簡易書留で「教員公募書類(FE)在中」と朱書きのこと)
- 12. 問い合わせ先 〒514-8507 三重県 津市栗真町屋町 1577 三重大学大学院生物資源学研究科 共生環境学専攻 専攻長 教授 立花 義裕 (tachi@bio.mie-u.ac.jp) TEL: 059-231-9590(専攻事務)
- 13. 参考 web page
大学院・共生環境学専攻:
<http://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/master-15/dep02/course04/index.html>
大学院・共生環境学専攻教員組織表：
<http://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/faculty/index.html>
共生環境学科(学部教育):
http://www.bio.mie-u.ac.jp/admission/undergraduate/renew/new_kankyo.html